

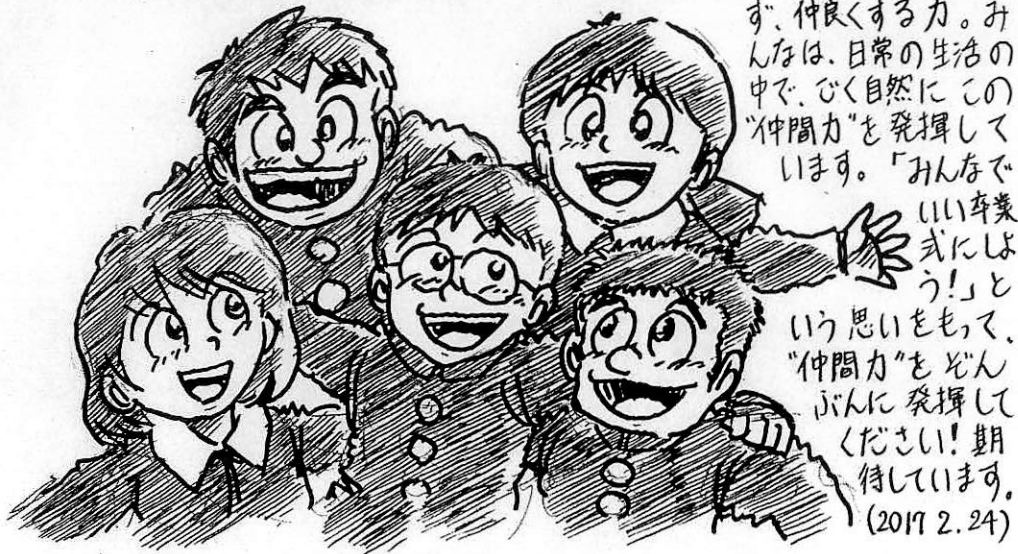
2月は、昭和中学校でもインフル
インザ猛威を振るい、そんな中、
3年生は公立高校の特別入試に
挑みました。1,2年生も学年末
考査が目の前にせまっていま
す。健康に気をつけて、がんば
りましょうね!

そして、3月がやってきます。3月
といえば、卒業式ですね。卒業し
ていく3年生の人たちにとってはもち
ろん、先輩たちを送り出す側の1,2年生の人たちにとっても、
大切な行事だと思います。義務教育を終えて、これから自分で選ん
だ人生に歩みを進めていく決意を固めた3年生も、「おめでとうござ
います!」「私たちもがんばります!」の気持ちをこめて、1,2年生がきち
んと見送る... そんな卒業式をつくりあげるために、必要なのが、昭和
中のみんなの“仲間力”です! お互いの気持ちを思いやり、優しさも忘れ

ず、仲良くする力。み
んなは、日常の生活の
中で、びく自然にこの
“仲間力”を発揮して
います。「みんなで

いい卒業
式にしよう!

いう思いをもって、
“仲間力”をどん
どん発揮して
ください! 期
待しています。
(2017 2.24)



2/1(火)参観授業、教育講演会、学年懇談では、インフルエンザが流行している
中にも関わらず、ありがとうございます。

3/5(金)チャボラタイム13:55~あります。寒さも予想されるので暖かくしてお
越し下さい。

・PTA研修大会

・活動発表 岡山県立真庭高等学校

東日本大震災を目の当たりにして、生徒の「何かしたい」という気持ちから始まった
防災活動から地域の活性化を考える活動へと発展した取組発表。

・アトラクション 合唱作曲家 弓削田 健介

日本中を旅しながら、小中学生のための合唱曲を作っている作曲家による講演
と音楽を融合させたコンサート。

・講演 丹村雅代氏

日本のシンクロ界の母、リオ五輪ではデュエットが2大会ぶり、チームでは3大会
ぶりのメダルをもたらした日本代表コーチによる講演。

この中でも、弓削田 健介さんによるコンサートが印象に残りました。

講演と音楽を融合させたコンサートは、曲と曲の間にトークを交えたり、弾き語
りの中にトークを交えて、曲ばかりでは伝わりなかつたことが伝わり熱くなるもの
がありました。言葉にも歌にも大切な思いが込められていて、歌に想いを乗せ
たり、言葉に想いを込めていると思うと、改めて自分が伝える言葉や周りから伝
えられる言葉も大切にしないといけないと感じました。

年々と心に残る研修大会になっています。そして、一緒に参加してくれた役員
さんとランチを食べてからの研修大会も楽しみのひとつです。

PTA活動を通して、子供達もかけ橋に
皆が笑顔でつながって、いけますように

糸井利枝